

事業番号	1	事業名等	「広報つやま」発行事業
仕分け結果	④市が実施（要改善）		担当課 秘書広報室 協働推進課

今後の方針	<p>【改善見直し】 《配布手数料の見直しについて》 平成23年度中に他の配布方法との比較や他都市の状況調査を行ない、その結果を基に見直しについて津山市連合町内会と協議を行なう。</p> <p>《市民ニーズに合った広報紙の作成、経費削減の検討について》 平成23年度に市民へ広報紙についてのアンケートを実施する。より読まれる広報紙とするため、アンケート結果から市民ニーズを把握し、広報紙の内容・編集に反映する。 また、仕分け結果の意見やアンケート結果も参考としながら、広報紙作成作業などについて、経費削減可能なところを点検・検討する。</p>
-------	---

方針策定理由	<p>【配布手数料の見直しについて】</p> <p>① 広報紙等を全世帯に配布することを前提とした場合、組織率も高く、地域のコミュニティ活動の中心となっている町内会を通じて配布する方法が最も効率的、確実な方法と考えているが、再度、他の配布方法との比較検討を行なう。</p> <p>② 仕分けの中では無償ボランティアの活用といった意見が出されたが、町内会を通じて配布する現在の方法もボランティア的な活動と考えている。町内会においては役員の高齢化などにより、配布世話人の選出についても苦労しているとの意見がある。しかし、現在の配布手数料については算出根拠が不明であり、他都市の状況調査等を行ない、配布手数料の妥当性について検討を行なう。</p> <p>③ 文書（広報等）配布については毎年、津山市連合町内会と覚書を交わし、配布手数料等について取り決めを行なっている。平成23年度は現行どおりとし、平成23年度中に上記①②の調査を行い、調査結果を踏まえ津山市連合町内会と協議を行なう。</p> <p>【市民ニーズに合った広報紙の作成、経費削減の検討について】</p> <p>① 広報紙は市民に読んでもらわなくては意味をなさない。市政を分かりやすく伝え、市民とともにまちづくりを進めるためにも、企画・編集の段階から市が直接かかわり内容を吟味していく必要がある。</p> <p>② 広報紙に対する市民のニーズを把握し、読んでもらえる内容に充実させるため、平成23年度にアンケートを実施する。その中で、内容の質を落とすことなく、ページ数の削減などが可能かどうか併せて検討してゆく。</p> <p>③ より読まれる内容とするため、市民参画となる広報モニターを導入を検討する。</p> <p>④ 経費の削減のため、作業工程等の各段階での経費削減の可能性を再点検し、その結果をもとに削減策を検討する。</p> <p>⑤ 収入については、広告募集の担当部署と広告料の収入増に向け、今後も連携・協議していくことを確認した。また、宝くじ発売記事の掲載を継続する。</p> <p>※ 費用対効果を高めるために、広報紙の各種媒体（ホームページ、ラジオ、CD・カセットテープ、点字）への掲載は対応済み</p>
--------	---